

消毒液の使用やうがい、石鹸による手洗い励行、体温測定等による健康管理と作業・打合せ時のマスク着用等、政府の対処方針を踏まえた対策の徹底とともに、建設現場の「三つの密」の回避等に向けて現場では様々な取組・工夫が実践

「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」(令和2年5月14日変更)

## 朝礼・KY活動における取組事例

危険予知活動

**朝礼時の配列間隔の確保** (作業員間の一定距離の確保(2m程度))

**対人間隔が確保困難な場合等の朝礼の参加人数の縮小等**  
(参加者を職長のみとし、朝礼後にグループ別に伝達事項等を共有する等)

**伝達事項等に即した朝礼等の時間短縮や内容の効率化**  
(説明のポイントを絞った時間短縮、伝達事項が明確な資料の活用等)

**肩もみ等の接触を伴う活動の省略**

**マスクの入手が困難な場合の指差し呼称の省略**  
(指差し呼称する場合には十分な距離を確保する)

**朝礼時の体温測定等** (非接触体温計の活用等)

**テレビ通話ツール等による現場・事務所間の遠隔開催** 等



作業員間の一定距離の確保



サーモグラフィーカメラによる体温計測



現場



事務所

現場と事務所間で中継用機器を使用して遠隔開催

## 現場事務所等での業務・打合せに関する取組事例

**事務作業時の対人間隔の確保や窓等の開放による換気**

**Web(TV)会議やメール・電話による対面の打合せ等の削減**

**対面で打合せ等を行う場合には十分な対面距離を確保**

(例) 対面距離を2.0m以上空ける、3人掛けの机を2人掛けで利用する、対面とならないよう座席を配置する など

**時間差による打合せの分散化や、打合せ時間の短縮・人数の縮小**

**現場事務所等での空気清浄機の使用** 等



現場事務所での対人間隔の確保と換気



打合せ時の十分な対面距離の確保



Web会議による打合せ



空気清浄機を設置

## 食事・休憩時における取組事例

休憩室等の窓・ドア等の常時開放や定期的な換気の励行

車中における食事・休憩の励行、休憩時間の分散化  
(時間差による休憩室や更衣室等の利用、班別の休憩取得の励行など)

更衣室や休憩室等での一定の対人距離の確保

簡易なパーティション(アクリル板等)による密接の防止

手洗い時のタオルの撤去(ペーパータオルの利用等) 等



休憩室の窓の常時開放



時間差による休憩時間の分散化



パーティションで密接を防止



屋外で対人距離を確保して休憩

## 現場作業や移動時の取組事例

作業員の配置のブロック分けによる密接した作業の回避

車両での移動時の同乗・相乗りを避け個別の移動を励行  
(現場へ移動するための車両数を増やす、近隣に借地し駐車スペースを確保する等)

現場と自宅の直行直帰の推奨

重機や車両等の操作前の消毒等の徹底  
(ハンドルや操作レバー等を消毒する、車両運転時にゴム手袋を着用する等)

密室・密閉空間での換気や送風機等の使用の励行  
(室内作業や型枠組立、内装工事など) 等



ハンドルやレバー等のアルコール消毒の徹底



作業員の配置をブロック分けし密接した作業を回避

## 内装工事等、室内の現場における取組等

内装仕上げや設備工事等の室内の作業では、工事エリアごとに区画を設定して作業

狭い場所や居室での作業は、広さ等に応じて入室人数を制限して実施

(入口に掲示等を行い周知、室内は窓を開けて換気)

大部屋での作業等においても、あらかじめ工程調整等を行ってフロア別に人数を制限

(また、職種別に作業日を分散して、1日の現場入場人数を制限)

室内には換気装置を設置し、換気を実施

工程管理や内装仕上げの確認・是正にWebカメラや通信端末等を利用し、遠隔で実施

(データの共有、相互確認が可能)

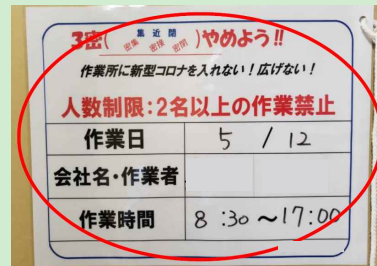
作業用エレベーターは3密の回避のため使用のルール化

(定員制限やポスター掲示による周知徹底、乗降時や階数ボタン等の消毒の徹底)

等



工事エリアの区画を設定して作業



作業場所の広さ等に応じ作業所の人数を制限(居室等への入室制限)



窓を開けて換気



大部屋での作業も、フロア別に工程分けや人数を制限し実施



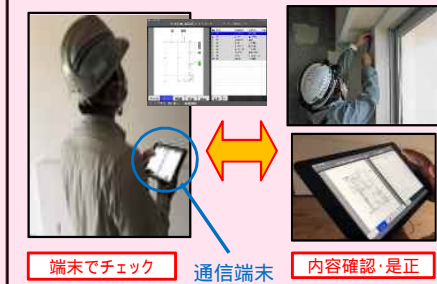
工程を分けて少人数で作業



集塵機を設置し室内の換気を実施



Webカメラを利用した遠隔検査



端末でチェック 通信端末 内容確認・是正



作業用エレベーターの使用のルール化 (定員を1~3名程度に限定、ポスター掲示)

【掲示例】



EVの操作盤等の消毒を徹底

## オリジナルのポスターやロゴ、看板による意識向上

現場や事務所にオリジナルのポスターやロゴ、看板を設置し、「三つの密」回避等の意識向上と作業姿勢の定着を図る

【コロナ感染防止十則】	
1	出勤前の検温実施
2	率先しよう時差出勤
3	マスクは正しく要着用
4	休憩前のうがいと手洗い
5	扉をあけて部屋換気
6	詰所はみんなで清潔に
7	適正距離で行動し
8	不要な外出控えよう
9	日々の体調管理しっかりと
10	怪しい時はすぐ報告

### ((( 感染症防止 5 )))

- ・ 手洗い うがい 確実に！
- ・ 十分とろう 睡眠は！
- ・ 毎朝検温 忘れずに！
- ・ 人混み避けよう！マスクせよ！
- ・ 必ず換気 休憩所！



新型コロナウイルス対策  
作業前「手のアルコール消毒」「うがい」「咳エチケット」「マスクの着用」を徹底しよう。

新型コロナウイルス対策  
「密閉空間」「密集場所」「密接場面」の3つの密を避けよう！





朝礼の整列時に作業員間の距離を十分に確保、参加者は職長等の必要人数になるべく限定



立ち位置をマーキングして配列間隔を確保

朝礼の分散化・少人数化



朝礼時などに体温測定を実施。発熱があれば入場を制限

日常健康チェック表						
業名	2020年4月21日					
	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25
変更						
退場者						

危険予知活動表			
作業区	作業種	作業員	危険予知
プロダクション			
現場			
作業内容			

検温結果を記載

作業員検温結果を KY用紙に記載・確認

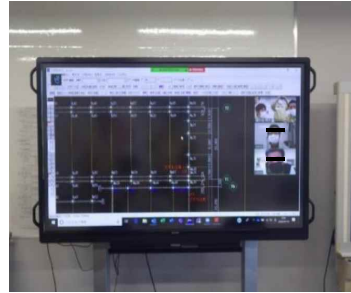
毎日の体温と体調を記録・チェック

# 【建設現場『三つの密』の回避等】 現場事務所等での業務・打合せに関する取組・工夫の例



現場事務所での事務作業時は対人間隔を確保。窓等もなるべく開放して換気

シートで区切り机前の飛沫防止。段ボールも有効活用



Web(TV)会議やメール・電話を活用して、対面での打合せ等はできるだけ削減



対面で打合せ等を行わざるを得ない場合には、人数を縮小し、対面距離を確保して実施。窓を開けるなど換気し、なるべく短時間で終える

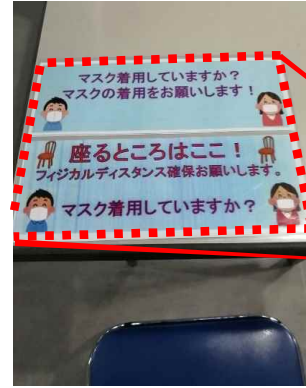
サーキュレーターや  
空気清浄機を設置

その他

・ 毎日の工事打ち合わせを V-CUBE で実施    ・ 発注者との週間工程打ち合わせを Zoom で実施    ・ 立会が必要な場面において FaceTime を活用    等

上記は報告のあった事例であり、活用するツール等については各自で適切に検討をお願いいたします

# 【建設現場『三つの密』の回避等】 食事・休憩時における取組・工夫の例



休憩所や喫煙所は大人数での使用を避け、休憩や昼食時間はなるべく時差で取得。座席の配席を工夫し、密接にならないよう留意



喫煙スペースも仕切りを設置して間隔を確保



施工中の空きスペースを  
オープンエアの休憩所として利用



昼食時はお互い距離をとって食事



(当該事例)  
午前休憩: A班 09:45~10:15, B班 10:15~10:45  
昼休憩: A班 11:30~12:30, B班 12:30~13:30  
午後休憩: A班 14:45~15:15, B班 15:15~15:45

詰所における時差休憩の導入



食堂はバイキングから個別配膳に変更、  
人数も使用予定表を掲示して制限

18:30	A班	C班	B班	D班
19:00	E班	G班	F班	H班
19:30	I班	K班	J班	
	A班	B班	C班	D班
	E班	F班	G班	H班
	I班	J班	K班	

使用人員: 4名以下  
人数時: 手洗消毒実施



手洗い場所はタオルを撤去、  
ペーパータオルを使用

その他の例として、トンネルやダムなど、宿泊施設のある現場について、入浴施設に別々に入浴できるよう、一人用湯舟を4個設置  
・宿泊施設の食堂で、朝昼晩の食事でも密接にならないよう、食堂に「取り決め表」を掲示 等

# 【建設現場『三つの密』の回避等】 現場作業や移動時の取組・工夫の例



現場移動では同乗を避けて  
個人で移動



重機のレバーはこまめに消毒



作業場所は定期的に換気する



作業時なるべく離隔を確保



現場の手洗い場所の増設



作業時のマスク着用



現場パトロール状況

携帯webカメラで撮影した  
現場状況がテレワーク  
実施者のPCへ表示



作業場所での手洗い励行



携帯Webカメラ着用状況



テレワークでの現場確認状況

テレワーク中の担当者でも、自宅でPC等で確認・指示・注意を行うことができ、テレワークの活用と現場における対人接触の低減に資する

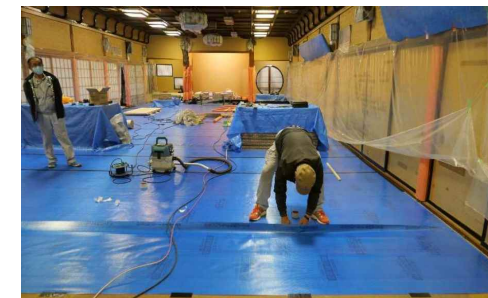
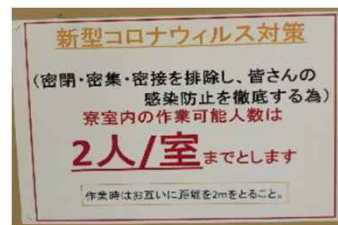


# 【建設現場『三つの密』の回避等】 内装工事等における取組・工夫の例

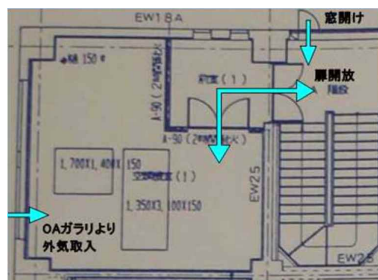


2020年4月10日  
**内装工事におけるコロナ感染防止対策ルール**

- 作業は1部屋につき1人ずつ!
- 作業員同士の間隔2m以上!
- 脚立・伸馬等の使用後はスプレーで除菌する!
- 工具の貸し借りの際はスプレーで除菌する!
- 仮設ELV使用後は操作盤等をスプレーで除菌する!
- むやみやたらに周囲を触らないこと!



内装工事等、住戸内・密室内の作業では人数を制限し、ポスター等の掲示で周知。作業を少人数で分担するため、工程を調整して作業員数を削減



室内の作業現場では、扉・窓の開放によって作業エリアを自然換気。必要に応じ扇風機も併用

換気設備の活用



送風機を稼働し、埃を外部へ排出



空気清浄機の使用



天井裏の作業は換気が難しいため、空間除菌剤を設置



こまめに粉塵等を処理



こまめに粉塵等を処理

# 【建設現場『三つの密』の回避等】

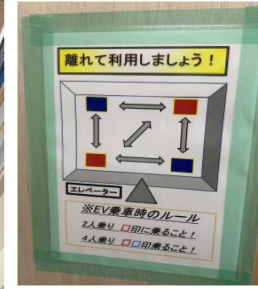
# 室内におけるその他の取組・工夫の例



工事用エレベーターの定員を限定、ポスターを掲示



エレベーターにおける人数制限、乗車位置を設定



現場内の昇降機を荷物専用として運用



廊下通行も並列歩行を回避



フェイスガードを装着 (打ち合わせ時にも装着)



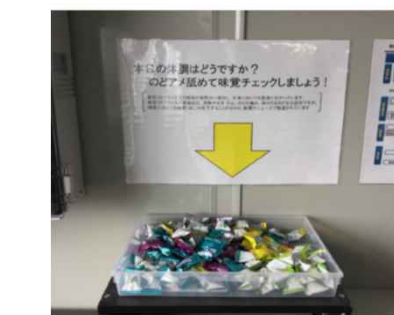
### チャットツール

The diagram shows two workers, one labeled '事務所' (Office) and the other '現場' (Site). Arrows indicate '遠隔指示' (Remote instruction) from the office to the site and '遠隔報告' (Remote report) from the site to the office. Below the diagram, it says '当該事例では「LINE WORKS」を活用' (In this case, 'LINE WORKS' is used).

チャットツールを導入し、遠隔指示を通じて作業ができる環境を整備



現場等の入口にサーモグラフィ等を設置し、体温を測定



のど飴の設置(味覚異常の確認)



当該事例では「ポケトーク」を活用

携帯型音声通訳デバイスを用いた外国人労働者への注意喚起